

# 3 一人ひとりが輝く素敵な学校を一緒に作りませんか？

## 話の素材 (学習資料)

素敵な学校であるためには、  
どれが大事？

### 施設・設備

冷暖房完備で、近代的な設備・環境が整った学校

### 体験・行事

子どもの体験を重視した行事を盛り上げる学校

### 地域に開く

地域の人材活用など、地域との交流が盛んで、地域の願いや要望がかなえられる学校



### 授業

わかりやすく、楽しい授業の提供、学力をつける授業を行う学校

### 規律

規律や規則が守られ、善悪の区別ができる子どもを育てる学校

### 部活動・ 課外活動

部活動などに積極的に取り組む学校

### 感性・ 思いやり

感性豊かな子ども、思いやりにあふれた学校

### 人間関係

先生や子ども同士の人間関係に配慮した学校

### 安心・安全

安全が守られ、安心して生活できる学校



### 自己実現

一人一人の良さが認められ、のびのびと生活できる学校



## 学習のポイント

安心、安全に暮らせる、自己実現ができる社会の条件として、一人一人の人権が尊重されていることは、必要不可欠なことです。そして、**学校は、人権が尊重されている場所であることで、子どもたちは健やかに育っていきます。**

人権が尊重され、子どもたちが楽しく、自分らしく生活できる素敵な学校であるために必要なことは何でしょうか。子どもたちのために、先生も保護者も熱意を持って取り組める学校であるために必要なことは何でしょうか。**話し合いをする中で出てくるいろいろな意見に耳を傾け、自分の考えを話しながら、素敵な学校であるために大切なことを探してください。**そして、学校がそうあるために、一人で、グループで、また、PTA全体でできそうなことを見つけ、試してみませんか？



## すすめ方【90分】

**準備物** **資料1** 人権のかけ橋のワークシート (A3サイズでグループに1枚)

1. 4人程度のグループをつくります。
2. ねらい、進め方を説明します。
3. 「話の素材」をもとに、個人でランキングをします。(大事だと思うことから順番に番号を記入する。)
4. 個人の考えを持ち寄って、グループとしてのランキングをつくります。(1番にランクされたことを **資料1** 人権のかけ橋のワークシートの中央に記入する)
5. 一人一人が輝く素敵な学校をつくるために必要なことをグループで考えます。(ブレインストーミング…付箋等を使う。)
6. 出てきた意見を関連するものでまとめ(KJ法…このとき、**資料1** 人権のかけ橋のワークシートの裏を使い、まとめていく)、PTAですること、学校ですること、家庭・地域ですることに分けます。
7. ワークシートのそれぞれの部分に、実際に行動してみようと思うことを記入します。
8. グループでまとめたことや感想を発表し、共有します。

**自己実現** 自分らしく生きることができるといこと。自己実現ができる社会とは、自分の思うように(わがままではない)生きる上で、壁となるものがない社会のこと。

**ブレインストーミング法** 自由な発想で討論し、創造的に問題解決をめざす手法。アイデアを話し合ったり、様々な考え方ができる事柄についてありうる意見をできるだけたくさん出し合ったりします。その際、「他者の意見について正誤の判断をしない」「自由奔放な型破りなアイデアを奨励する」「どんな意見でも多数出す」「他人のアイデアを活用したり、組み合わせたりする」ことを原則として進めます。

**KJ法** たくさんの意見をグループ化し、まとめたものに見出しをつけるなど論理的に整理し、問題解決の道筋を明らかにする手法。たくさんの意見を整理、分析するときに使われます。



## 資料

### 資料1 人権のかけ橋のワークシート

